

2010.10.4

パキスタンの活動報告

洪水被災者支援 AMDA代表ら

パキスタンで洪水被災者の支援を行っていた国際医療ボランティアAMDA（本部・岡山市）の菅波茂代表らが帰国し13日、同市内で会見し、活動の様子や復興支援の課題について報告した。

菅波代表は当初心配された下痢やマラリアより、貧しさから栄養状態が悪く、貧血や皮膚病などを訴える人が多かったと説明。「避



パキスタンでの活動について報告する菅波代表（中）ら

難キャンプにはビニールで囲んだだけの場所

で生活している人たちが大勢いる。子どもたちのための仮設校舎整備や保健医療の充実策などを検討している」と話した。

パキスタンでは7月末の大雨で大洪水が発生し、約2千人が死亡、約2千万人が被災したとされる。

（三島翔）